



碧南ロータリークラブ週報

第2654回例会 平成25年9月4日(水)

- 会長 長田 豊治
- 幹事 岡本 明弘
- 会場監督(SAA) 角谷 信二

2013-2014 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 鈴木泰博・奥津順司・杉浦栄次

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

碧南市スポーツ少年団 副本部長 会計 岡田一穂様
日本ボーイスカウト 愛知連盟碧海地区コミッショナー 奥谷雅憲様

会 長 挨拶

本日は、新世代奉仕、青少年奉仕活動の一環として、地域青少年育成にご尽力頂いております二団体の方に来て頂き、助成金の贈呈をさせて頂きたいと思っております。

助成金についてお話させて頂きましたので、少し堅い話になるかとは思いますが、ロータリー奉仕の理念について再確認という意味でお話させて頂きたいと思っております。

今から90年前の、1923年セントルイス国際大会で提出された第34号議案である決議23-34には、「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に、常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は、超我の奉仕の哲学であり、最も多く奉仕する者、最も多く報いられる、という実践理念の原理に基づくものである。」と、ロータリーの奉仕の理念が説かれています。90年前に決まって、意思の統一がされました。



長田豊治会長

「本質」ですが、地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワークです。

「使命」ですが、他者に奉仕し、高い倫理水準を推進し、事業と専門職種、および地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する事であります。

「超我の奉仕」とは、人と人との繋がりを大切にしながら、相手の身になって思いやりの心をもって奉仕する。ロータリーの第一標語であります。

「中核的価値観」とは、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。

このような理念に沿って、毎週献身に励んでいるという事ではないかと思えます。ロータリーの奉仕の理念をよく噛みしめてみたいと思えます。

幹 事 報 告

本日は2点ほどございます。

- ・ 例会変更等、今週はございません。その他の事項は幹事報告書の通りでございますので、ご一読お願い致します。
- ・ みなさんのメールボックスの中に、前年度のガバナー月信の最終号を入れてございます。碧南ロータリークラブの事が書いてございますので、見て頂きますよう、よろしくお願い致します。今年度、9月号のガバナー月信が届いていますという連絡がございます。幹事報告書の5番に、アドレスの記載がありますので、ご一読をお願い致します。



岡本明弘幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 66 名 (内出席免除者 9 名の内出席者 8 名)出席者 59 名	
出席対象者 59/65 名	出席率 84.62%
欠席者 7 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 清澤 聡之君 碧南市スカウト育成連絡協議会に助成金を賜りましてありがとうございます。
- 鈴木 宏枝君 良いことがありました。
- 鈴木 泰博君 先日の父の葬儀たいへんお世話になりました。ありがとうございます。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

5日 西脇 博正君 12日 長田 豊治君 13日 岡本 明弘君

20日 伊出俊一郎君 28日 寺尾 正史君

奥様誕生日

15日 長田 和徳君の奥様 真由美様 21日 竹中 誠君の奥様 みのり様
26日 森田 雅也君の奥様 千恵子様

結婚記念日

23日 石橋 嘉彦君・里美様 31年 24日 黒田 昌司君・みゆ子様 34年
26日 山中 寛紀君・恭子様 31年 30日 鶴田 光久君・美奈子様 35年

クラブフォーラム

「新世代奉仕委員会」

日本ボーイスカウト 愛知連盟碧海地区コミッショナー
奥谷雅憲様



奥谷雅憲様

本日はお招き頂きまして、ありがとうございます。日本ボーイスカウト愛知連盟の碧南地区コミッショナーをやっております、奥谷と申します。

スカウト運動に対し、ご理解とご協力をご感謝致します。また、本日は多大なるご支援を頂きました事を感謝申し上げます。ありがとうございます。

ボーイスカウトというのは、イギリスで興りました。1907年に、ロバート・ベーデン・パウエルという英国紳士が、21人の青少年達を連れて実験キャンプを初めて行いました。1908年に、「スカウティングフォアボーイズ」という本を出版しました。その本に、野外での遊びですとかが載っておりまして、成人を対象として出版した本だったのですが、子供達はその本を読み、自発的に遊びを行い、その運動がおこりました。

現在では150から160の国と地域にスカウト運動が広まっております。

広がる大きなきっかけとなったのが、アメリカ人が仕事でイギリスへ行った際に、道に迷ってしまいホテルまで辿りつけなくなりました。ある少年に訪ねたところ、「僕が連れてってあげますよ」という事でホテルまで案内してもらったそうです。そこでその少年にチップをあげようとしたところ、「僕はボーイスカウトなのでいりません。一日一個良い事をしました。その事に感謝します。」と行って少年は去って行きました。そのアメリカ人がボーイスカウトとは何だ、という事を調査して、アメリカ中に広まり世界中にも広まったという事です。

現在日本では、全国で14万人のボーイスカウトがいます。碧南は碧海地区になっており、地区には867名おります。碧南には160名のボーイスカウトがおります。

組織の日本連盟は東京都文京区にありますが、愛知連盟は名古屋市東区に事務所をおいて活動しております。

スカウト運動のねらいというが、個々の特性を伸ばし、社会から必要とされるより良き社会人の育成が目的です。奉仕を通じて社会へ貢献できるように、とうたっております。

今年の8月初旬に、ボーイスカウトの大会、第16回日本ジャンボリーが山口県きさらぎ

で開催されました。日本全国からと、アジア太平洋地域を中心とした諸外国も参加しております。トータルで1万5千人ぐらいが、キャンプの大会を体験してきました。

ボーイスカウトの世界大会、第23回ワールドジャンボリーが2015年に日本で開催されます。世界の160の国と地域から約3万人の参加を予定しております。碧海地区からは20名の派遣予定をしております。

2つの大会共にテーマは、「和」で、調和、協力、友情、平和を願っての大会です。

震災地への支援についても、若い指導者が何度も現地へ行って震災後の奉仕を、継続的に行ってまいります。

今後もボーイスカウトが発展していけるように、我々指導者も精進して参りたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。本日はどうもありがとうございました。

碧南市スポーツ少年団 副本部長 会計 岡田一穂様

碧南市スポーツ少年団の副本部長をさせて頂いております、岡田一穂と申します。本来であれば本部長がこの席にいないかならぬと思っておりますが、急遽問題がありましてそちらの方に出かけてしまいました。私が代表させて頂きます。



岡田一穂様

本年度のスポーツ少年団の会員数ですが、小中学で1,295名の登録がございます。碧南市の小中学生が6,641人という事でございますので、約2割の方が入っているという事になります。

昨年度行った事業ですが様々な事業を行いました。

まず、野球やサッカーなど7種目を行うスポーツ交流大会です。最近子供の体力が落ちていると言われておりますので、体力テストも行いました。他には、リーダーの方々にも勉強して頂くために、スポーツマッサージの講習会も行いました。また、愛知県スポーツ少年団のイベントもありますので、こちらへの参加もしました。

体力テストにつきましては4種目行いまして、立ち幅跳び、上体起こし、腕立て、時間往復走を行いました。4種目をそれぞれに級をもたせ、一番低い級で認定しますが、参加者176名の中で1級や2級の子もたくさんおりましたので、特に体力は落ちてはいないのではないかと思います。

青少年を指導していく中で、皆様のご協力をもって活動できております事を感謝致しております。本日はどうもありがとうございました。

次回例会案内

平成25年9月18日（水） 卓話「私の履歴書」
新入会員 岡本耕也君、苅谷賢治君、斉藤収男君